

1. 意見

呂
杰

何時もあって当たり前の天塩川、そしてその支流の川をも含め川を考えますと、いかに粗末に勝手に私達は利用してきた事でしょう！

そこでこの度、天塩川整備計画書に意見を述べる機会を頂きましたのでここに記載させて頂きます。

整備計画書の中にもあります様に、災害に強いそして自然との共生も大切にしていかれるとの記載がありますことは、流域に住む者としてとても嬉しく心安らぎます。

でも少々不安に覚えることがあります、それはこの整備計画書は天塩川の本流とその関係の支流の川だけのことのように拝読しました。

私達の接する多くの支流の川は、どうなるのでしょうか？そして何も手当ていただけないのでしょうか？ という事です。

支流には沢山の用水の為の頭首工があり、そして農業の為のため池があります。

そのどれをとっても全く流れが分断されていて、魚にはそしてそこに棲む沢山の生き物が犠牲になっています。

このことは今まで人間優先に時間が流れていますので、致し方ありませんが、如何か支流の多くの用水の為の施設にも、そしてため池にも、よどみなく流れる一本の川となってつながりますように工夫して頂きたく、お願い致します。

川の持っている恐ろしさも、そして恩恵と癒しをも知っているつもりですが、私達人間の都合で川を勝手に利用してきたことに鑑みますと、多く反省しなければならない事もまた事実です。

何卒、支流の流れをも一本の川にして下さいますようにお願い致します。

開発局に意見を述べる事が筋違いな事でしょうが、勝手ながらお聞き下さいます様お願い致します。

士別市